

『VIEW next』高校版・2025年度「発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践」授業デザインシート

【教科・科目】	数学 数学Ⅱ
【分野・単元】	微分積分
【テーマ・作品】	微分のグラフ
【設定時数】	全6時間のうちの4時間目
【単元の目標】	微分の考え方が分かるようになる

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた 各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の 「学力の3要素」への 分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の 評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの 配慮)	深い学び (教師による思考の活性 化・深化への 配慮)	
1	平均変化率と微分係数	平均変化率と微分係数の意味を理解し、導関数及び微分することの意味を理解する。	知識・技能	・座学				机間巡視 提出物 計画性
2	導関数の計算	導関数の計算をすることができる。	「知識」、「技能」	・座学 ・平均変化率の復習と微分の基本計算				机間巡視 提出物 計画性
3	接線の方程式	接線の方程式を求めることができる	「知識」、「技能」、「主体性」	・微分係数と接線の傾き・方程式の確認				机間巡視 提出物 計画性
4	関数の値の極大・極小	接線の傾きと増加・現象の意味を理解することができる	「知識」、「技能」、「思考力」、 「判断力」、「表現力」、「主体 性」	・接線の傾きの考え方を利用して、極大・極小の考えかたを理解することがで きる。	自ら課題意識を持ち、知識 をつなげることを意識させる			机間巡視 提出物 計画性
5	3次関数のグラフ	増加・減少の関係からグラフを書くことができる	「知識」、「技能」、「協働性」 「主体性」	極大・極小を利用して、3次関数のグラフを書くことができる	自ら課題意識を持ち、知識 をつなげることを意識させる			机間巡視 提出物 計画性
6	方程式・不等式への応用	3次関数の方程式・不等式を解くことができる	「知識」、「技能」、「思考力」、 「判断力」、「表現力」、「主体 性」	3次関数のグラフを利用して、方程式・不等式を解くことができる	自ら課題意識を持ち、知識 をつなげることを意識させる			机間巡視 提出物 計画性